

では、同時期の燃料費の支出額が27%増となっており、少なからず影響を受けているものと思われま。

原油高騰以前から、クールビズ・ウォームビズを励行しており、温度設定、消灯、公用車駐車時のエンジン停止などの習慣づけを進めています。代替燃料は、本町でも取り組みが可能なものとしては、

使用済み天ぷら油を軽油に精製して燃料にする、生ゴミからメタンガスを発生させて利用することです。ゴミの排出削減と燃料への利用という一石二鳥の効果が期待できる。で、町民環境課に調査・研究するよう指示しています。町内の老人ホームや給食センター、アイム天満屋等の事業所には、津山市内の業者が廃油の回収に来ています。

低所得者層への補助は、灯油の価格が昨年に比べて44.6%の上昇となっており、生活を圧迫する要因の一つと認識しています。今後の灯油需要期の気象や価格の動向を注視しながら検討していきます。公共施設の燃料タンクは、ほとんどが地下貯蔵式であり、給油口には施錠して管理し、基準に沿った点検を実施しています。公用車は使用時以外

には常に施錠し、責任者が鍵を管理しています。

人形峠での風力発電計画は、平成13年度に旧上齋原村において「新エネルギービジョン」が策定され、15年度には恩原高原で風況調査を実施しています。結果は、地上高30mで年間平均風速1秒間5.4m、評価基準6mを満たさなかったものの、設備利用率基準17%に対して23%、年間稼働率45%を大きく上回る等、風力発電に適していると判断されました。これまでに数社から開発に向けての問い合わせや提案がなされており、現在ではエコパワー(株)と株ウインドテックが共同により風況測定を続けており、事業実施に取り組むため、町にも協力を求められています。事業規模は、3,000kw級風車8基です。新町においても推進すべく協議を進めています。事業予定地が国定公園特別地域であることから、事業化は困難であるとの見解です。しかし、他県において設置事例があることから、県に対して協力を求めています。町としても、固定資産税をはじめ、建設時の地元企業への発注効果が見込まれ、観光面でも風車はシンボルとなり、周辺施設

への波及効果や、温室効果ガス削減の効果も期待されます。

### ★本町の自主防災組織について、充実と防災意識の高揚に積極的に取り組んでほしい。

町内93地区のうち38地区、40.9%が設立しています。各組織で防災意識の普及や防火訓練等を行っており、町としても、昨年防災に関する講演会と実技指導を実施しました。リーダー研修に重点を置き、各組織での普及に向けて、継続的に実施します。

町民に対する防災知識の普及としては、広報誌による啓発を行っていますが、今後はCATVの自主番組の制作も検討します。

自主防災組織に対しては、1組織へ10万円と1世帯1,000円を限度として、資機材の購入助成を行っています。

### ★県道湯原奥津線の箱地内1,200m区間の工事状況と完成の見通しは。

今年度当初の残工事を100%として、現在の実施率は50%です。9月末に工事発注をして、発注率は95%になります。供用開始は平成21年4月1日予定と岡山県からの回答を受けています。

完成により旧道となる区間は、山林を守っていくために林道として維持管理を行っていきます。

### ★新体制の保健師の活動状況は。

基幹的な執務場所を本庁とし、各振興センターでの週1回の業務日を設定して、地域における保健活動を行っています。区域にとらわれることなく、実情に即した地域割と、業務の組み合わせにより、増加した業務量の均衡化を目指します。さらに、保健師の資質の向上を図るとともに、情報収集と共有化により、更なる体制を構築します。

### ★高齢者の健康推進について、見直しが必要ではないか。

高齢者を中心とした健康グループは、鏡野17ヶ所、奥津8ヶ所、富8ヶ所あります。保健師をはじめ、愛育委員や栄養委員、社会福祉協議会が健康づくり活動に参加しており、今後も生活習慣病の発症予防や健康づくりに取り組んでいます。

高齢者の公共施設利用料金は、公平性から従来どおりとしますが、老人クラブなど福祉関連団体の利用は、従来

どおり半額とします。

### ★休耕田、放置田等の対応を考えるべきではないか。

中山間地域等直接支払交付金事業は516ha、農地・水・環境保全向上対策事業は764haと、地域ぐるみで農地を守るという意欲が醸成されつつあります。

今後は、認定農業者の確保や、集落営農組織の立ち上げ・法人化の推進等に、関係機関が一体となって取り組んでいきます。

### ★これまでの選挙開票事務に要した時間と人件費、合理化と時間短縮への取り組みは。

17年度執行の衆議院議員選挙は、鏡野地区が午後8時までの投票であったため、9時20分から開票が始まり、終了は11時45分、人件費は、61名で518千円です。

19年度からは鏡野地区も他地区と同様に、投票時間を午後6時までとしたため、開票を8時15分から行っています。岡山県議会議員選挙は9時40分に終了し、46名で256千円です。参議院議員選挙は11時38分に終了し、75名で629千円です。

合理化について、選挙管理